

平成27年度 社会福祉法人東御市社会福祉協議会事業報告

「住民主役の支えあいのまちづくり ～安心して暮らせる地域を育むために～」を基本理念に誰もが住み慣れた地域で「お互いさま」の精神で、互いに助け合い、支えあって安心して暮すことができるまちづくりに取組んで参りました。また、生活困窮者自立支援法の施行により、東御市就労支援センター「まいさぼ東御」の事業委託を受け、生活や就労に困っている市民に向けて総合相談体制の構築に取り組みました。

平成27年4月から平成28年3月までの主な事業は、次のとおりです。

I. 総合相談、支援事業の推進

1. 生活困窮者自立支援事業（自立相談支援事業） 相談員 3名

(1) 相談件数

新規相談件数 111件 継続支援件数 延 260件
 プラン作成件数 35件 相談対応件数 延 1,573回

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新規	9	11	11	12	12	8	10	11	5	8	6	8	111
継続	2	5	12	18	22	25	25	26	29	33	29	34	260
プラン作成	0	0	1	2	3	3	5	6	2	5	3	5	35
相談対応	27	45	71	122	128	179	192	203	139	104	146	217	1,573

(2) 相談支援実績

就労件数 13件 資金貸付件数 23件 生活保護受給件数 6件

<性別・年齢構成>

年代	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65歳以上	70歳代	不明	合計
男	4	3	10	11	17	14	6	3	1	69
女	4	3	7	12	8	2	0	4	2	42

<相談者の主な主訴と主な支援内容 上位5番目>

項目	主訴	支援内容	支援に係る連携先
1	収入・生活費	病気・健康・障害	行政・福祉事務所
2	仕事探し・就職	家計相談	ハローワーク
3	病気・障害	就労支援（一般）	社会福祉法人
4	家賃・ローン	その他	行政・福祉事務所（生保担当）
5	その他	就労支援（障害）	学校・教育機関

(3) 支援調整会議 11回

(4) 東信地域まいさぼ連絡会議 4回

2. 日常生活自立支援事業 専門員：4人 生活支援員：5人

(1) 相談件数 延 3,662 件 (新規・既契約含む)

専門員訪問調査回数	利用援助回数	ケース検討会議	書類等預かり件数
延 279 回	延 682 回	延 51 回	37 人 172 件

(2) 実利用者数 37 人

	認知症	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
新規	1	2	2	3	8
解約	0	1	1	0	2
総件数	8	8	10	9	37

*新規契約件数 8 件、解約件数 2 件 (うち成年後見制度移行件数 0 件)

(3) 金銭管理、財産保全サービス事業 (市社協扱い) 契約件数 0 件

3. 貸付相談事業

(1) 生活支援の貸付相談件数 延 103 件

(2) 生活資金貸付総件数 (市社協扱い)

◆生活資金 (助け合い資金) 32 件 523,000 円

(3) 生活福祉資金貸付総件数 (県社協扱い)

◆教育資金 1 件 645,000 円

(4) 緊急食糧給付件数 米 (5kg) 9 件

非常食 11 件

(缶詰、レトルト食品、味噌汁、カップめん等)

(5) 生活福祉資金等貸付相談嘱託員の設置 相談員 5 人

・滞納世帯への訪問 79 回

・償還延回数 21 件

・償還額 49,000 円

4. 結婚相談事業 551,587 円

(1) 相談状況 相談員 5 人

・相談日 毎週日曜日 午前 9 時～正午

・相談場所 中央公民館 学習室

開催日数	相談件数	相談登録者数	お見合い件数	結婚成立件数
45 日	延 147 件	112 人	18 件	3 件 (進行中 1 件)

(2) 婚活講座

- ・期 日 平成27年6月20日(土)
- ・会 場 総合福祉センター講堂
- ・参加者 20名
- ・講 義 「イマドキの婚活者とのコミュニケーション術」
講 師 コミュニケーションアドバイザー 鈴木 優子 氏

(3) 登録者同士のミニイベント

- ・期 日 平成27年11月29日(日)
- ・会 場 中央公民館 学習室
- ・参加者 8名(男性4名、女性4名)
- ・内 容 トークタイム、ティータイム

(4) 三市町村結婚相談員連絡会事業 (東御市、長和町、青木村)

① 三市町村との結婚相談員連絡会及び情報交換会

- ・年間(毎月開催)13回 参加人数 延65人

② 婚活講座の開催

- ・期 日 平成27年6月28日(日)
- ・会 場 長和町和田コミュニティーセンター
- ・参加者 29名(出合いのイベントに参加する男性14人) 他結婚相談員等
- ・講 義 演題「モテ男になるコミュニケーション術」
講 師 コミュニケーションアドバイザー 鈴木 優子 氏

③ 出合いのイベント「ふれあいパーティーin女神湖」

- ・期 日 平成27年7月12日(日)
- ・会 場 立科町「ホテルアンビエント蓼科」 他
- ・参加者 34名(男性17名、女性17名)
- ・内 容 レクリエーション、会食等
- ・マッチング 2組

II 地域福祉活動の支援、推進

1. おらほの地域福祉づくり事業

(継続支部)

6支部

200,000円

支部	目 的	取り組み内容
県	災害時に向けた支え合いの体制づくり	①災害時の要援護者の把握や地域の支え合い体制づくりの整備 ②ご近所の助け合い活動の充実に向けた取り組み ③いきいきサロン活動の活性化
伊勢原	災害時支え合い台帳の整備	災害時に備えた地域の見守り、支援活動に向けた支え合い台帳の整備
栗林	いきいきサロン活動の活性化	ご近所福祉アンケートを基にした、生き生きサロンメニューの検討

日向が丘	災害時支え合い台帳の整備	災害時に備えた地域の見守り、支援活動に向けた支え合い台帳の整備
田之尻	地域の絆を深める活動の充実	三世代が交流できる行事等を検討、実施し区民同士の交流をはかった。
中八重原	災害時支え合い台帳の整備	災害時に備えた地域の見守り、支援活動に向けた支え合い台帳の整備

(新規支部)

9 支部

270,000 円

支部	目的	取り組み内容
城ノ前	災害時支え合い台帳の整備	災害時に備えた地域の見守り、支援活動に向けた支え合い台帳の整備
桜井	災害時支え合い台帳の整備	災害時に備えた地域の見守り、支援活動に向けた支え合い台帳の整備
王子平	地域の絆を深める活動の充実	三世代が交流できる行事等を検討、実施し区民同士の交流をはかる
乙女平	地域の絆を深める活動の充実	三世代が交流できる行事等を検討、実施し区民同士の交流をはかる
金井	災害時支え合い台帳の整備	災害時に備えた地域の見守り、支援活動に向けた支え合い台帳の整備
田沢	災害時支え合い台帳の整備	災害時に備えた地域の見守り、支援活動に向けた支え合い台帳の整備
東上田	災害時支え合い台帳の整備	災害時に備えた地域の見守り、支援活動に向けた支え合い台帳の整備
海善寺北	災害時支え合い台帳の整備	災害時に備えた地域の見守り、支援活動に向けた支え合い台帳の整備
芸術むら	災害時支え合い台帳の整備	災害時に備えた地域の見守り、支援活動に向けた支え合い台帳の整備

2. 支部福祉活動の支援

(1) 支部福祉活動助成金の交付 67 支部 2,103,500 円

(2) いきいきサロン等助成事業 1,290,230 円

・実施支部 56 支部 ・総参加者 9,324 人

事業	会食会	茶会	世代間交流
回数	201 回	150 回	4 回
参加者数	6,158 人	3,012 人	154 人

(3) 地区別地域福祉懇談会

・総参加者数 289 人

・内容 社協の事業説明、福祉運営委員の活動説明、支部ごとの懇談等

地区	開催日	場 所	人数
北御牧	平成 28 年 2 月 17 日 (水)	北御牧公民館	63 人
滋野	平成 28 年 2 月 19 日 (金)	滋野コミュニティーセンター	59 人
祢津	平成 28 年 2 月 22 日 (月)	総合福祉センター	46 人
田中	平成 28 年 2 月 24 日 (水)	中央公民館	61 人
和	平成 28 年 2 月 26 日 (金)	和コミュニティーセンター	60 人

(4) 地域活動援助講座

① いきいきサロンのための料理講習会 2 回

・講 師 東御市食生活改善推進協議会会員

期 日	テーマ	参加者
7 月 17 日 (金)	夏野菜を使い、健康に配慮したヘルシー料理を作ってみよう!!	福祉運営委員 27 人
9 月 7 日 (月)	秋のお楽しみレシピ ～今話題のおにぎらずを作ろう!!～	福祉運営委員 19 人

② 男性の料理サロン「楽ちん・しあわせごはん」 4 回

・講 師 花岡 照江 氏、田口 文子 氏

期 日	テーマ	参加者
8 月 22 日 (土)	梅でサッパリかば焼きごはん 他	12 人
10 月 10 日 (土)	おろしでサッパリ和風ハンバーグ	9 人
12 月 12 日 (土)	野菜たっぷり手打ちほうとう	8 人
平成 28 年 2 月 13 日 (土)	特製カレーとナン	8 人

(5) 地域の絆づくり支援事業

・レクリエーション用品の貸し出し

(ハンドベル、お手玉、輪投げ等ゲーム用具等) 140 件

・支部福祉活動の相談会 25 回

(6) 地域への出前講座 33 回

介護予防体操 (レクリエーション) 23 回	エンディングノート 2 回
権利擁護制度 1 回	認知症講座 1 回
介護保険制度 3 回	介護教室 1 回
運営補助 (会場設営等)、他 2 回	

Ⅲ 福祉教育、ボランティア活動の推進

1. 福祉教育の推進

(1) 福祉協力校の指定、活動助成 (8 校)

400,000 円

<活動内容>

学校名	内 容
田 中	さんらいず・岩井屋・フォーレストの利用者との交流、市内特別支援学級の交流、福祉講演会、

学校名	内 容
田 中	福祉体験学習、書き損じ葉書・エコキャップの収集と赤い羽根の共同募金等
滋 野	地域のお年寄りとの交流、市内特別支援学級の交流、保育園児との交流、「ともがき」との交流、福祉体験学習の実施、エコキャップ回収、ユニセフ・赤い羽根共同募金
祢 津	こころ、ハーモニック東部との交流、祢津保育園との交流、ネットタイムで地域の方と交流、市内特別支援学級の交流、歌舞伎の発表、福祉体験学習、ユニセフ・赤い羽根共同募金等
和	和保育園との交流、市内特別支援学級の交流、福祉講演会、ユニセフ・赤い羽根共同募金、エコキャップ・アルミ缶・書き損じハガキ収集
北御牧	ケアポートみまき利用者・北御牧保育園児との交流、通学路・バス停のごみ拾い、福祉体験学習の実施、市内特別支援学級の交流、ニセフ・赤い羽根共同募金、エコキャップ・アルミ缶・書き損じハガキ収集
東部中	道の駅「雷電くるみの里」の清掃、エコキャップ収集、福祉体験学習（総合学習）福祉の森フェスティバル・ケアポートまつり参加、赤い羽根共同募金、アルミ缶収集
北御牧中	通学路清掃、人権教育講演会、高齢者との交流、火のアートフェスティバル・敬老会参加、書き損じ葉書・アルミ缶・エコキャップ・テレホンカード・牛乳パックの収集、赤い羽根の共同募金
東御清翔高	全校クリーン作戦、東御市子どもフェスティバル、ジュニア野外体験学習、ふれあいフェスティバル、人権平和学習、長野県高等学校総合文化祭、上田養護学校ボウリング大会、被災地へクリスマスカード送付等

(2) 福祉体験学習・福祉講演会

学校名	実施回数	講師	ボランティア	延人数	内 容
田 中	3回	3人		320人	福祉講演、点字体験
滋 野	2回	4人	14人	91人	車椅子体験、点字体験、アイマスク体験（対話型鑑賞）
祢 津	2回	15人	25人	82人	車椅子体験、高齢者体験、アイマスク体験、点字体験、手話体験、福祉講演会
和	2回	2人		67人	福祉講演会
北御牧	4回	8人	19人	185人	手話体験、車椅子体験、アイマスク体験、点字体験
東部中	8回	8人	10人	115人	ユニバーサルデザイン調査（車椅子・手話・点字体験含む）、音訳活動体験

2. ボランティア活動の推進

(1) ボランティアに関する登録・相談・情報提供・調整の状況

- ・登録数 78団体と個人ボランティア42人 延 5,493人
- ・相談者数 1,786人（電話923人・来所852人・訪問11人）
- ・相談件数 ボランティア依頼・受付・相談等 延 2,616件
- ・ボランティア依頼件数 音訳・点訳・施設ボラ、出前講座等 延 863件

(2) ボランティア活動補助金の交付 31団体 465,000円

(3) ボランティア活動保険の補助 合計 691人 97,350円

加入者数 Aプラン 14人 (社協負担 150円)
Bプラン 677人(天災Bプラン 1人含)(社協負担 150円)

(4) ボランティア連絡協議会の活動支援 110,000円

① 自然を楽しむ会 (障がい者とボランティアの交流会)

- ・期 日 平成27年6月29日(月)
- ・場 所 湯の丸高原(湯の丸高原ホテル、周辺)
- ・参加者 17団体 75人参加

② ボランティアセンター研修会

- ・期 日 平成28年2月5日(金)
- ・場 所 東御市総合福祉センター 講堂
- ・参加者 16団体 60人参加
- ・内 容
テーマ 『地域の学校づくり』 ～ボランティアが学校と連携するには～
(1) 活動報告 学校支援ボランティア 栗原 陽子 氏・増田 章子 氏
(2) 講 演 長野県教育委員会事務局
文化財・生涯学習課生涯学習係 主任指導主事 蟹澤 友司 氏

③ 第39回信州発ボランティア・市民活動フォーラム

- ・期 日 平成27年11月14日(土) 15日(日)
- ・場 所 長野大学
- ・参加者 28人(東御市参加者)
- ・内 容
テーマ ～晩秋の陣 上田に集え!十勇士 地域で輝く実践者
ここから広がるつながりの輪～
第1日 講演・交流会(情報交換会)
第2日 9分科会

3. ボランティアの養成、研修

(1) 夏のボランティア体験教室(サマーチャレンジボランティア)

- ・期 日 平成27年8月12日(水)
- ・場 所 長門牧場、女神湖、黒曜石ミュージアム
- ・内 容 障がい者との交流体験
- ・参加者 22人(体験者12人・講師4人・協力者4人・社協2人)

(2) 手話ボランティアスキルアップ講習会 4回

- ・期 日 平成27年5月23日・6月20日の午前・午後各1回
- ・内 容 ①初級者コース2回 ②中上級コース2回
- ・参加者 延 26人
講 師 長野県聴覚障害者協会登録講師 矢野 吉江 氏
本木 理恵 氏

- (3) 音訳ボランティア養成セミナー 6回
- ・期 日 平成27年5月8・22日、6月12・19日、7月3・17日
 - ・会 場 総合福祉センター ボランティアルーム
 - ・参加者 41名（りらの会入会4名）
 - ・講 師 元SBCアナウンサー 大久保智恵子 氏、音訳利用者 広沢里枝子 氏
ガイドヘルパー 上原 玉江 氏、りらの会会員、社協職員
- (4) 音訳スキルアップ講習会 4回
- ・期 日 平成27年9月3日、10月6日、11月5日、12月1日
 - ・参加者 延 60人
 - ・内 容 朗読技術向上
 - ・講 師 元SBCアナウンサー 大久保 知恵子 氏
- (5) 災害ボランティア養成講座
- ・期 日 平成28年3月12日（土）
 - ・会 場 新潟県おぢや震災ミュージアム
 - ・内 容 被災地研修
 - ・参加者 29名（災害ボランティア・社協職員・実習生）
 - ・講 師 NPO法人ローカル・コミュニティ 理事長 高田克彦 氏
- (6) ボランティアゼミナール（ボランティア養成講座） 7回
- ・期 日 平成27年9月1日（火）・29日（火）、10月7日（水）、11月4日（火）
11月24日（火）、12月2日（水）・22日（火）
 - ・会 場 総合福祉センター ボランティアルーム2
 - ・内 容 ボランティアの基本、昔遊び、アクセサリ作り、読み聞かせ、傾聴、
視覚障害支援、高齢者支援
 - ・参加者 ボランティア・一般市民等 延67人
4. 福祉施設ボランティア担当者連絡会議
- ・期 日 平成27年5月15日（金）
 - ・参加者 10名
 - ・内 容 ボランティア受入の意見交換について
5. ボランティアセンター運営委員会の開催
- ・期 日 平成27年11月30日（月）
 - ・参加者 10人
 - ・内 容 ボランティアセンターの現況と今後の課題について

IV 介護保険事業と障害福祉サービス

1. 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

(1) 訪問介護・介護予防訪問介護事業

要介護又は要支援の認定を受けた方を対象に、訪問介護計画を作成し、ホームヘルパーを派遣して身体介護及び生活援助等のサービスを提供した。

昨年は、身体介護の比率が高くサービスの5割を占めていたが、重度の利用者の入院・死亡や、自宅で介護保険のサービスを利用しながら生活される利用者も減る傾向にあり、利用者の減少につながった。

○ホームヘルパー数 14人
○利用総数 延 535件

<介護度別 延利用者数>

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
27年度	49	70	88	112	79	54	83	535
割合	9%	13%	16%	21%	15%	10%	16%	100%
26年度	63	58	60	128	91	65	117	582

<月別利用者数 要支援Ⅰ・Ⅱ> 利用実人員 14人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
27年度	11	12	11	10	9	9	10	10	11	9	9	8	119

<月別利用者数 要介護Ⅰ～Ⅴ> 利用実人員 46人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
27年度	37	37	39	38	37	34	34	33	32	30	32	33	416

<サービス内訳>

サービス名	予防介護		身体介護		身体・生活		生活援助		総合計	
	回数	提供時間	回数	提供時間	回数	提供時間	回数	提供時間	回数	提供時間
27年度	515	515	6342	4604	430	254	736	449	8023	5822
月平均	43	43	529	384	39	22	61	38	669	485
26年度	515	701	7855	5048	766	316	781	489	9917	6555

(2) 障害福祉サービス事業（居宅介護・重度訪問介護・同行援護）

障害程度区分認定を受けた方のうち、介護給付費支給決定を受けた方を対象に、居宅介護等計画を作成し、ホームヘルパーを派遣して身体介護、家事援助及び外出時介助等のサービスを提供した。

介護保険事業と比較し、障害サービスは専門資格及び経験が必要であるため、研修の受講・資格取得等、今後どのようにしていくか検討が必要である。

	実利用者数	延利用者数	延利用回数	延提供時間数
27年度	8人	72人	760回	1114時間
26年度	11人	90人	785回	1169時間
増減	-3人	-18	-25回	-55時間

(3) 地域生活支援事業（移動支援事業）

障害程度区分認定を受けた方のうち、社会参加(買い物等)外出に係る支援が必要な方に対し、ホームヘルパーを派遣して外出介助等の必要なサービスを提供した。

利用者数は減少したが、ニーズは多い。今後も継続し支援を提供していく。

	実利用者数	延利用者数	延利用回数	延提供時間数
27年度	2人	14人	426回	710時間
26年度	6人	33人	521回	797時間
増減	-4人	-19人	-95回	-87時間

(4) ほほえみサービス事業（自費サービス）

制度外のサービスを希望される方に対し、ホームヘルパーを派遣し希望されるサービスを提供した。

通院の介助（院内の付き添い）や、独居・老世帯の方の入院中の洗濯サービス等、制度では対応できないニーズへの対応を図った。

	実人数	延利用回数	延利用者数	延提供時間	家事援助	通院介助	身体
27年度	8人	65回	24人	63.5時間	50回	1回	14回
26年度	11人	95回	42人	127時間	64回	20回	11回
増減	-3人	-30回	-18人	-63.5時間	-14回	-19回	+3回

(5) 内部研修

毎月1回、ヘルパー全員参加での研修を実施し、サービスの質の向上や法令順守等の定期的な研修を企画・実施した。

認知症研修等必要とされる研修の他にも、日々の訪問業務の中での実技研修等、その時々状況に即した内容の研修となるように努めた。

<定例会議・研修実績>

月	研 修 内 容
4月	・認知症の方への対応 利用者・家族への対応
5月	・介護職員処遇改善計画について
6月	・実技研修（入浴介助） ・記録のポイント 緊急時対応の確認
7月	・感染症 食中毒
8月	・介護計画 アセスメントについて
9月	・実技研修 移乗のポイントと注意点
10月	・実技研修 買い物支援
11月	・実技研修 オムツ交換
12月	・緊急時の対応について ・個人評価 勤務規定について

1月	・アセスメントから利用者を知ろう
2月	・認知症を理解する ・認知症の人に優しいケアの基本
3月	・認知症を共に考えよう

2. 居宅介護支援事業

平成27年6月より、市から介護予防支援業務の一部を受託し、要支援認定を受けられた方も、各種サービスを利用しながら自宅で生活できるようサービス事業所との連携調整を図り、ケアプラン（居宅サービス計画）を作成するとともに、継続的な利用者の心身状況や生活状況等の確認、サービス利用状況等の確認を実施した。

また、広域連合からの介護認定調査の受託や、特定事業所加算算定事業所であるため、地域包括支援センターからの対応困難ケースの受け入れにも積極的に取り組み、毎朝のミーティングを行う等、ケースの情報を共有や定期的・計画的な研修の実施を行う等職員のスキルアップも図り体制の強化に努めた。

○ケアマネージャー人数 5人

○利用総数 延 1,643件

<活動状況>

	介護	介護予防	計
ケアプラン作成総件数（給付管理件数）	1,623件	20件	延 1,643件
モニタリング訪問件数	1,623件	12件	延 1,635件
要介護認定調査（広域連合から）	45件	0件	実績 45件
担当者会議開催件数	221件	6件	延 227件
アセスメント実施件数	221件	5件	延 226件
事例検討実施件数	11件	0件	延 11件
対応困難ケース受け入れ件数	8件	0件	延 8件

<月別居宅サービス計画（ケアプラン）作成件数>

		26年度実績	27年度実績	増減
延作成件数	介護	1,663件	1,623件	-40件
	支援	0件	20件	+20件
月平均	介護	138.6件	135.2件	-3.4件
	支援	0件	2件	+2件

<月別居宅サービス計画（ケアプラン）作成件数>

○要介護

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
27年度	133	134	130	138	136	135	141	144	133	130	133	136	1,623
26年度	138	141	140	140	140	141	139	140	137	136	133	138	1,663

※昨年は6名体制であったが、常勤1名が退職し、それに伴いケースについても利用者の希望による事業所の変更があった。

※その後は昨年度末の件数（138件）を目標に対応してきたが、夏季の猛暑や冬季の感染症等の影響や入院・入所・死亡者もあり、利用者数の減少につながった。

○要支援

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
27年度	0	0	1	1	1	2	1	1	2	3	4	4	20
26年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※今年度6月より受託

<介護度別ケアプラン作成件数>

○要介護

介護度	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
件数	540	435	307	192	149	1,623
月平均	45	36.2	25.6	16	12.4	135.2

○要支援

介護度	支援1	支援2	計
件数	0	20	20
月平均	0	2	

<研修実績>

月	研 修 内 容
4月	・ケアマネット部会：アセスメントから見えてきたこと ～コミュニケーション如何に～
5月	・ケアマネット部会：東御市地域包括ケアシステム構築の動向について
6月	・H27年予防給付ケアマネジメント新規事業所研修会 ・目標指向型ケアプランの考え方 ・超高齢社会における活力ある地方創世 ・ケアマネット部会：介護報酬改正と加算について
7月	・ケアマネット部会：多職種連携【看取りを考える】 ・退院後の生活環境相談員・地域援助者研修会 ・制度改正によって今後のケアマネに求められること
8月	・制度改正によって今後のケアマネージャーに求められるもの ・介護保険事業所研修会
9月	・ケアマネット部会：認知症の家族支援について
10月	・介護支援専門員研修演習助言者養成研修会 ・ケアマネット部会：意見交換会（民生委員との連携） ・多職種連携会議
11月	・認定調査委員現任研修会【県主催・上田広域連合主催】 ・ケアマネージャーの基本視点

11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネット部会：要介護者の口腔ケアについて ・福祉職員生涯研修リーダー課程
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・法改正後の業務適正化と今後の展望について ・多職種連携会議
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・キャラバンメイト養成講座 ・居宅介護支援運営基準の理解 ・ケアマネット部会：生活困窮者自立支援制度を学ぶ
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ターミナルケアについて ・H27年度災害対策研修会（長野県介護支援専門員協会） ・ケアマネット部会：ケアプラン点検について ・多職種連携会議
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラン点検 ・地域包括ケアの進め方 ・キャラバンメイトスキルアップ研修 ・多職種連携会議

<その他の活動>

通常業務のほか、認知症の普及・啓発活動への協力や、地域福祉活動の一環としてサロン等への参加、事業所の知名度の向上を図るための情報発信等にも取り組みました。

- ・いきいきサロンでの介護保険制度説明
- ・認知症サポーター養成講座（キャラバンメイト）
- ・東御市民間事業所連絡協議会への参加
- ・社協ホームページでのブログ掲載による情報発信
- ・広報誌「ほほえみ」へのコラム掲載

V 在宅福祉サービスの推進

1. 高齢者支援

(1) 介護予防活動事業の運営（市受託） 8,975,756円

介護予防事業	利用実人員	延利用者	実施日数	一日平均
介護予防センター（火・水・木）	36人	1,222人	134日	9.1人
ゆうふるプール教室（月）	10人	243人	48日	5.1人
筋トレ教室（木） 2教室	34人	375人	99回	3.8人

(2) 多世代交流サロン “おいでよサンサン” 81,780円

- ・開催回数 合計12回（H27.4～H28.3 各月1回）
- ・参加者数・・・延 150人（乳幼児6人含）
男：19人（〃 4人含） 女：131人（〃 2人含）
- ・内 容 子供から大人まで多世代にわたり交流する拠点づくりと高齢者の生きがいづくり、世代間の知恵の継承や情報伝達の間づくり

(3) 福祉用具貸与事業

668,848 円

貸出物品	備品台数	利用件数
介護用ベッド	65	69
車椅子	75	134
マットレス・エアマット	61	68
ポータブルトイレ	35	40
その他(歩行器等)	21	13
合 計	257	324
※車いすの利用件数の内、58件は短期間の貸出件数		

(4) 寝たきり高齢者希望の旅事業

222,710 円

- ・期 日 平成27年5月27日(水)
- ・場 所 群馬県「群馬県立自然史博物館」、「こんにやくパーク」
- ・内 容 バス旅行、交流会、福祉相談
- ・参加者 要介護者 12人 家族介護者 2人
介助ボランティア8人 社協職員 3人 計 25人

(5) 在宅介護者リフレッシュ事業(市受託)

371,341 円

- ・実施回数 3回
- ・内 容 健康相談、介護技術講習、健康体操、介護者交流、元気回復等

実 施 日	場 所	参加者
平成27年7月8日(水)	坂城町 びんぐし湯さん館	4人
平成27年11月10日(火)、11月11日(水)	諏訪市 かたくら諏訪湖ホテル	2人
平成28年3月5日(土)	小諸市 あぐりの湯こもろ	7人

(6) 家族介護者サロン“太陽の会”交流会

- ・期 日 平成27年5月20日、9月16日、平成28年1月20日
- ・会 場 高齢者センター 大広間
- ・参加者対象者 10人 延16人

(7) ひとり暮らし高齢者の福祉サービス

○こんにちは訪問事業(安否確認事業)(市受託)

39,204 円

- ・5支部 利用者実人数 7人
- ・訪問活動者実人数 7人
- ・ヤクルト配布本数 726本

○ふれあい会食会

356,765 円

- ・期 日 平成27年6月11日(木)
- ・場 所 上山田温泉 圓山荘
- ・参加者 一人暮らし高齢者 60人参加

○おせち料理

192,198 円

- ・期 日 平成 27 年 12 月 29 日 (火)、30 日 (水)
- ・調理ボランティア 女性民生児童委員 延 50 人
- ・訪 問 担当民生児童委員 延 58 人
- ・対象者

合 計	一人暮らし高齢者	父子家庭	高齢者世帯	障がい者世帯
135 世帯	118 人	1 世帯	8 世帯	8 世帯

(8) 介護講座「あった介護教室」

- ・テーマ “認知症を共に考えよう”
- ・期 日 平成 28 年 3 月 26 日 (土)
- ・会 場 東御市総合福祉センター 講堂
- ・講 師 NPO 法人やじろべー理事長 認知症介護指導者 中沢純一氏
- ・参加者 支部長・福祉運営委員・民生児童委員・一般市民等 86 人

(9) 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業 (市受託) 546,577 円

- ・実施回数 2 回 (6 月 11 月)
- ・利用実人数 81 人
- ・利用者数 延 106 人
- ・利用枚数 194 枚
- ・対象者 寝具の衛生管理が困難な者

(10) 敬老祝賀事業

- 金婚祝賀 祝品 (慶祝上の額) の贈呈 49,644 円
- ・金婚祝賀式典 平成 27 年 9 月 18 日 (金)
- ・該当者 42 組
- ・会 場 中央公民館 講堂
- 敬老祝賀 祝品の贈呈 660,000 円
- ・対象者 合計 210 人 (米寿祝 195 人・白寿祝 15 人)
- ・祝賀訪問 63 人 平成 27 年 9 月 24 日～25 日

2. 障害者支援

(1) 重度障がい者希望の旅事業 819,199 円

- ・期 日 平成 27 年 9 月 5 日 (土)、6 日 (日)
- ・場 所 山梨県「山梨県フラワーセンター」「スパティオ小淵沢」他
- ・参加者 心身障がい者 12 人 介護者 5 人
ボランティア 8 人 社協職員 2 人 計 27 人

(2) 福祉自動車貸し出しサービス事業 283,756 円

- ・登録者 利用会員数 74 人
- ・利用延回数 169 回

(3) 障がい者福祉のつどい 262,912 円

- ・期 日 平成 27 年 11 月 28 日 (土)
- ・会 場 中央公民館 講堂
- ・参加者 福祉団体から 200 人
- ・内 容
 - ◆体験発表 『東御市のふれジョブについて』 上小ふれジョブ連絡会東御支会
 - ◆座談会 『障がい者の就労を考える』～福祉現場からの発信～
進行役 社会福祉協議会
登壇者
障害者福祉サービス事業所 さんらいずホール施設長 上野 隆一 氏
障害者就労支援事業所 ワークサポートこすもす管理者 西田 亨 氏
 - ◆福祉団体交流会

(4) 視覚障がい者への音訳、点訳サービス支援 376,680 円
利用者 7人

- ・音訳・・・市報、市報お知らせ版、社協報、他
- ・点訳・・・生涯学習カレンダー、選挙公報、社協報、他

(5) 障がい者社会参加支援事業助成 200,000 円

① 「みんなの健康×スポーツ・夏季イベント」 8月29日(土)

場 所	内 容	参加者
ケアポートみまき 温泉アクティブセンター	・パラリンピック選手のデモンストレーション ・同選手との交流会 講師 金メダリスト 河合 純一氏	児童・保護者等 参加者 111名
東御市民プール	・市民水泳大会での河合純一デモンストレーション ・障害者の水泳オープン参加	※雨天中止
中央公民館 講堂	ユニバーサルスポーツ講演会 「夢絵のへの努力は今しかない！」 講師 金メダリスト 河合 純一氏	参加者 250名

② 「東御市体育大会・ユニバーサルスポーツ啓発イベント」 10月4日(日)

場 所	内 容	参加者
北御牧小体育館	ダブルダッチ競技の体験交流会 講師 パラリンピック銀メダリスト上原大祐氏	参加者 約102名

③ 「みんなの健康×スポーツ・冬季イベント」 平成28年1月9日(土)

上田地域広域連合主催スポーツレクリエーション祭・冬の部 合同開催

場 所	内 容	参加者
上田市市民の森 スケートセンター	アイススレッジホッケー競技の体験会 講師 パラリンピック銀メダリスト上原大祐氏	当日来場者 1,855名 体験参加者 約62名

④ 「わくわくスポーツクラブ」

ユニバーサルスポーツ “ボッチャ” 競技を中心としたクラブ活動

平成27年5月～平成28年2月 計9回

場 所	内 容	参加者
みまき ふれあいホール	“ボッチャ”競技を中心としたレクリエーション活動	延参加者 190名

3. ひとり親家庭の支援

- (1) ひとり親家庭交流支援事業 503,911円
- ・期 日 平成27年12月5日(土)
 - ・場 所 東京ディズニーランド
 - ・参加者 24世帯(大人24人・子供26人、未満児1人)

VI 社会福祉協議会の基盤強化

1. 法人運営組織体制の強化

(1) 理事会(4回)

回数・開催日	人数	上 程 議 案
第56回 27.5.21(木)	14人	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員の交替について ・指定訪問介護事業所運営規程の一部改正について ・視程障害福祉サービス事業所運営規程の一部改正について ・平成26年度事業報告及び一般会計決算について ・評議員会の議題について
第57回 27.7.27.(月)	14人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度一般会計補正予算(第1号)について
第58回 27.12.2(水)	13人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度前期事業の概要並びに一般会計中間決算の状況について ・平成27年度一般会計補正予算(第2号)について ・平成28年度事業計画について
第59回 28.3.23(水)	14人	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員の交替について ・平成27年度一般会計補正予算(第3号)について ・苦情解決第三者委員の選任について ・個人情報保護規程の一部改正について ・平成28年度事業計画及び一般会計予算について ・評議員の選任について ・評議員会の議題について

(2) 評議員会(2回)

回数・開催日	人数	上 程 議 案
第29回 27.5.26(火)	24人	<ul style="list-style-type: none"> ・理事の交替について ・平成26年度事業報告及び一般会計決算について
第30回 28.3.25日(金)	26人	<ul style="list-style-type: none"> ・理事の交替について ・平成27年度一般会計補正予算(第1号)について ・平成27年度一般会計補正予算(第2号)について ・平成27年度一般会計補正予算(第3号)について ・平成28年度事業計画及び一般会計予算について

(3) 監査

○税理士による事前監査

平成27年 5月 11日 (月)

平成27年 11月 4日 (水)

○監事による監査

決算監査 平成27年 5月 13日 (水)

中間監査 平成27年 11月 16日 (月)

(4) 支部長会

・期 日 平成27年 7月 7日 (火)

・会 場 総合福祉センター 講堂

・参加者 57人

・内 容 ① 平成27年度 社会福祉協議会の会費募集について

② 平成27年度 赤い羽根共同募金の取り組みについて

(5) 苦情対応

○苦情受付状況 期間 平成27年 4月 1日～平成28年 3月 31日

区 分	件 数	内 容
訪問介護事業	2	担当ホームヘルパーに対する苦情
その他	1	会費の収納に関する意見

○苦情対応実践講座 平成27年 6月 2日 (火) 3人出席

○苦情対応システム研修会 平成27年 11月 13日 (金) 5人出席

(6) 情報共有会議の開催

○平成27年 9月 2日 (水) 事業説明・グループワーク (業務内容について)

○平成27年 12月 9日 (水) " (災害時の社協の対応について)

○平成28年 3月 2日 (水) 事業説明

(7) 事務局体制の強化

・各種委員会 (広報・研修・福利厚生・エコ) の設置・推進

・社協のキャッチコピーの作成「地域とともに」

・社協のぼり旗の作成

・社協イメージカラーの活用「黄色」

2. 社会福祉の啓発

(1) 社協報「ほほえみ」(ボランティア情報「かわら版」含)の発行 2,499,740円

・発行回数 年6回 奇数月の16日発行

・発行部数 10,800部

・編集委員 3名

(2) 啓発パンフレットの作成、配布 189,000円

・「社協のしおり」、「地域福祉活動の手引」各600冊

- (3) のぼり旗制作、配布 113,400 円
 ・いきいきサロン用旗配布 39 支部
- (4) ホームページで情報発信
 ・社協ブログの開設 [アドレス URL <http://www.tomisyakyo.or.jp>]
- (5) 介護の日「福祉講演会」の開催 100,000 円
 ・期 日 平成 27 年 10 月 28 日 (水)
 ・場 所 東御市文化会館サンテラスホール
 ・来場者 592 人
 ・内 容 ◆公演 劇団 ZANGE 舞台『生きる』東御市公演
- (6) 第 5 回東御市社会福祉大会 341,056 円
 ※平成 27 年度福祉運営委員長研修会を兼ねる。
 ・期 日 平成 27 年 8 月 8 日 (土)
 ・会 場 東御市中央公民館 講堂
 ・参加者 総数 200 人
 ・内 容
 ◆オープニング バリアフリー合唱団「コールレインボー」
 ◆式 典 表彰・感謝状の贈呈
 地域福祉功労 阿部 繁雄
 ボランティア功労 お手玉花咲会
 東寿会
 ハーモニカクラブ
 本を読む会「ほたる」
 民友会
 リフレッシュマザーズ in 田中
 高額寄付団体 有限会社 雷電くるみの里
 ◆実践報告
 「災害時支えあい台帳」でつなぐ地域の支えあい活動
 民生児童委員・上八重原福祉運営委員長 白倉 征恵 氏
 ◆ユニバーサル座談会
 「この街に暮らす、ゆるりと生きる」
 メインスピーカー 広沢 里枝子 氏 盲導犬ジャスミン
 ゲストスピーカー 両角 雪弥 氏 高見沢 心 氏
- (7) 福祉の森ふれあいフェスティバル (市民病院祭との同時開催) 350,000 円
 ・期 日 平成 27 年 10 月 24 日 (土)
 ・会 場 東御市総合福祉センター
 ・参加者 参加総数 1,200 人 (協力団体 50 団体 ボランティア 300 人)
 ・内 容
 ① 福祉体験コーナーの設置 (手話、点訳、車イス体験等)

- ② 障がい者施設の作品を展示・販売、喫茶コーナーの設置
- ③ ボランティア団体の活動発表（展示・体験・舞台）
- ④ ふれあいコンサート
- ⑤ 福祉協力校（市内小中学校）で取り組む福祉体験学習の紹介
- ⑥ 模擬店

(8) 福祉のまちづくり講座

- ・期 日 平成 28 年 3 月 17 日（木）
- ・会 場 総合福祉センター ボランティアルーム
- ・参加者 8 人
- ・内 容 「やさしく学ぶ介護保険制度」「エンディングノートの作成」

3. 財政基盤の強化

(1) 社会福祉協議会への寄付

- ア. 現 金 総額 2,206,759 円 個人 16 人 11 団体
- イ. 物 品 18 人・2 団体
 シルバーカー 1 台、ポータブルトイレ 3 台、リハビリ用シューズ、軍手
 車椅子 4 台、タオル、シーツ、玄米 (180 k g)、紙おむつ、尿取りパッド
 古タオル、雑巾、防水シーツ、はくパンツ、ねまき、下着、アクリルタワシ
 ウ. ウェス 27 件 (団体・個人)

(2) 社協会員の加入状況と会費の収納

会員区分	一般会員	賛助会員	法人会員	合 計
人 数	6,061 人	1,052 人	178 法人	
金 額	6,059,800 円	2,106,000 円	1,665,000 円	9,830,800 円
26 年実績	6,016,500 円	2,256,000 円	1,630,000 円	9,902,500 円

4. 研修事業・人材育成

(1) 役員研修

① 長野県社会福祉大会

- ・期 日 平成 27 年 9 月 9 日（水） 17 人出席
- ・場 所 須坂市市民館メセナホール
- ・内 容 式 典 表彰等 活動実践報告
 講 演 「生きる勇気をありがとう！」
 講 師 清水 哲 氏

② 役職員視察研修会 11 人出席

- ・期 日 平成 27 年 10 月 5 日（月）～6 日（火）
- ・場 所 富山県黒部市社会福祉協議会
 新潟県柏崎市社会福祉協議会
- ・研修内容

共同募金の地域配分
相談事業を含めた地域支援体制
災害時のマニュアル

③ 社会福祉トップセミナー

- ・期 日 平成 27 年 11 月 25 日 (木) 4 人出席
- ・場 所 長野県総合教育センター
- ・講 演 「社会福祉法人に求められる組織改革、財務改革」
講 師 太陽有限監査法人顧問 公認会計士 松 井 久 氏
「法人連携で取り組む生活困窮者の就労支援」
講 師 社会福祉法人中心会理事長 浦 野 正 男 氏
中心会ユニバーサル就労支援事務局 伊 藤 早 苗 氏

(2) 職員研修

① パソコン初級研修 18 人出席

- ・期 日 平成 27 年 11 月 9 日 (月) 12 人出席
- ・研修内容 「ワードの基礎」
- ・期 日 平成 27 年 12 月 14 日 (月) 10 人出席
- ・研修内容 「エクセルの基礎」

② 経理研修会

- ・期 日 平成 27 年 10 月～
- ・研修内容 「基本的な経理の仕組み」 係ごと実施

③ 基礎研修会

- ・期 日 平成 27 年 11 月 6 日 (金) 26 人出席
- ・研修内容 「地域包括ケアシステムについて」
- ・期 日 平成 28 年 1 月 13 日 (水) 28 人出席
- ・研修内容 「社会福祉協議会の理解」

④ 接遇研修会 27 人出席

- ・期 日 平成 28 年 2 月 4 日 (木)
- ・演 題 「ビジネスマナー」
講 師 長野経済研究所 吉池 知子 氏

⑤ 健康相談

平成 28 年 3 月 29 日 (火)

健康診断を受けての健康相談 担当 全国健康保険協会保健師

⑥ 外部研修

苦情対応実践講座、精神保健福祉担当基礎研修会、権利擁護基礎セミナー
新人職員研修会、安全運転管理者研修会、精神障がい者地域生活支援研修会
虐待防止研修会、経理研修会、企業人権同和研修会、生活支援員研修会
苦情対応システム研修会、生活困窮者自立支援制度支援員研修、
ひきこもり支援担当者研修会、地域福祉コーディネーター研修会
「新総合事業」推進会議、社会福祉法人制度改革セミナー、

自立相談支援事業従事者養成研修会、ひきこもり相談担当者研修会
生活支援コーディネーター養成研修会、介護支援専門員実務研修会
上小介護保険事業連絡会研修会 等

⑦ 上小ブロック職員事例検討会

- ・期 日 平成 27 年 12 月 11 日（金） 7 人出席
- ・場 所 上田市ふれあい福祉センター
- ・研修内容 事例検討「多様かつ、複合的な生活課題を抱えている要援護者の事例」

⑧ 関東ブロック職員合同研究協議会

- ・期 日 平成 27 年 7 月 16 日（金）～17 日（土） 3 人出席
- ・場 所 長野市ホテルメトロポリタン長野
- ・内 容 基調講演 「社会福祉協議会の役割を改めて考える」
6つの分科会で研究協議
記念講演 「スポーツを通じた地域活性化」

講師 株式会社松本山雅 会長 大月 弘士 氏

(3) 実習生の受入

相談援助実習	長野大学 3 年	2 人	(夏季	8 月 7 日～8 月 31 日)
		3 人	(春季	H28. 3 月 9 日～3 月 17 日)
	長野大学 2 年	3 人	(春季	H28. 2 月 17 日～2 月 26 日)
訪問介護実習	佐久大学信州短期大学部	2 人	(H27. 8 月 3 日～8 月 6 日)	

(4) 職員の講師等の派遣

○介護支援専門員更新研修（実務未経験者）及び再研修 1 人

- ・期 日 平成 27 年 8 月 3 日（月）
- ・対象者 介護支援専門員実務未経験者、他 101 人

○介護支援専門員実務研修 1 人

- ・期 日 平成 28 年 2 月 3 日（水）、10 日（水）
- ・対象者 平成 27 年度介護支援専門員実務研修受講試験合格者 201 人

○認知症サポーター養成講座 3 人

- ・期 日 平成 27 年 12 月 4 日
- ・対象者 郵政関係 小県東部会 10 人

○日常生活自立支援事業推進会議 1 人

- ・期 日 平成 28 年 1 月 15 日（金）
- ・対象者 日常生活自立支援事業専門員

5. 連絡調整事業

(1) 福祉関係団体との連絡会議

- ・期 日 平成 27 年 4 月 27 日（月） 福祉団体長会議
- ・期 日 平成 27 年 10 月 9 日（金） 障がい者福祉のつどい実行委員会
- ・期 日 平成 27 年 12 月 11 日（金） 同 反省会

(2) 民生児童委員会との協働

地域福祉事業の周知・啓発・事業に関する協力
福祉活動に対する助成金の交付
理事会・全体会への出席

Ⅶ その他の福祉活動支援

1. 共同募金支会事業

(1) 赤い羽根イベント・募金活動

○街頭募金の実施 (10月1日のみ募金ボランティア37人が参加。他は職員が実施)

実施日		場所	
10月1日(火)	道の駅「雷電くるみの里」	田中駅前	ゆうふる t a n a k a
10月5日(月)	「雷電くるみの里」	10月15日(水)	ベイシア
10月6日(火)	田中駅	10月19日(月)	田中駅
10月8日(木)	湯楽里館	10月21日(水)	道の駅
10月9日(金)	やおふく	10月22日(木)	御牧の湯
10月10日(土)、11日(日)	火のアートフェスティバル	10月27日(火)	ツルヤ
10月13日(火)	道の駅「雷電くるみの里」	10月30日(金)	道の駅「雷電くるみの里」

○福祉の森ふれあいフェスティバルで風船サービス、募金活動

協力者 市内ボランティア、小学校5校、中学校2校、高等学校1校、専門学校1校

○戸別募金・・・行政区ごと支部長へ依頼

○学校での赤い羽根募金の取り組み 市内小中学校7校へ依頼

○職域募金の依頼 東御市役所職員、信州うえだ農協職員、東御市社協職員

○東御市振興公社 温泉施設へ募金箱設置の依頼

○市内大手スーパー店頭へ募金箱設置の依頼

○市内企業 (株式会社、有限会社等)へ企業募金の依頼

○自動販売機募金 道の駅「雷電くるみの里」、武道館、湯楽里館、総合福祉センター

(2) 赤い羽根、歳末助け合い共同募金収納結果

◎平成27年度赤い羽根募金収納総額 6,759,861円

<募金別内訳>

募金の種類	金額	内訳
戸別募金	6,296,912	6,549戸
街頭募金	54,804	市内8か所で実施
法人募金	112,000	22法人
学校募金	39,937	市内7校
職域募金	60,952	

イベント募金	21,588	
店頭、窓口募金、預金利子他	20,780	募金用通帳預金利子 16 円含
送金合計	6,606,973	
自動販売機募金	152,888	県共同募金会へ直説送金
収納総額	6,759,861	

(3) 共同募金会からの配分事業

◎27 年度の市社協の地域福祉事業へ配分実績 4,844,050 円
(平成 26 年度の収納額 6,577,050 円の実績から、東御市への配分金)

<事業別配分内訳>

事業	金額	事業	金額
広報活動	2,350,050	ボランティア活動	300,000
障がい者への活動	230,000	啓発活動	400,000
児童への活動	450,000	多世代サロン	50,000
高齢者への活動	1,064,000	合 計	4,844,050

(4) 災害見舞金

・住宅火災 4 件 被災者 9 人 40,000 円

2. 日本赤十字社事業

(1) 日赤奉仕団総会及び社資募集会議

- ・期 日 平成 27 年 4 月 22 日 (水)
- ・場 所 東御市総合福祉センター 講堂
- ・参加者 70 人
- ・内 容 奉仕団総会 研修会 社資募集について

(2) 社資募集総額 社員数 5,737 人 4,230,902 円

(3) 健康生活支援講習会

- ・期 日 平成 27 年 6 月 15 日 (月)
- ・場 所 高齢者センター
- ・参加者 75 人
- ・内 容 災害時における高齢者生活支援について
講師 日赤長野県支部 指導講師 東條 美恵 氏
滝沢 亜矢 氏

(4) 一日赤十字 (炊き出し及び救急法講習会)

- ・期 日 平成 27 年 8 月 21 日 (金)
- ・場 所 高齢者センター
- ・参加者 70 人

- ・内 容 心肺蘇生法（AED講習） 非常食の作り方・試食
- ・講 師 東御消防署職員 救急救命士 3人 協力者 グリーンアルテミス 7人
- ※8月30日（日） 市の総合防災訓練で、各分団で非常食の炊き出し等行う

(5) 日赤奉仕団視察研修会

- ・期 日 平成27年11月20日（金）
- ・参加者 21人
- ・場 所 長野市防災市民センター

(6) イベント協力 赤十字活動

○子どもフェスティバルで非常食（ハイゼックス）おにぎり体験 400食

- ・期 日 平成27年5月9日（土）
- ・協力者 13名

○福祉の森ふれあいフェスティバルへの協力

非常食（ハイゼックス）おにぎり体験 250食

- ・期 日 平成27年10月24日（土）
- ・協力者 13人

○「障がい者福祉の集い」の湯茶接待

- ・期 日 平成27年11月28日（土）
- ・協力者 4人

(7) 施設ボランティア活動体験 参加者30人

- ・期 日 平成27年11月24日（火）～11月28日（土）
- ・場 所 市内福祉施設 ケアポートみまき 10人、フォーレスト10人、
ハーモニック東部 10人

(8) 東信地区青少年赤十字（JRC）炊き出し体験実習指導

- ・期 日 平成27年12月5日（土）
- ・場 所 北御牧中学校
- ・協力者 5人

(9) 災害見舞

- ・住宅火災 4件 毛布 被災者 9人 9枚

3. 東日本大震災の支援

(1) 被災者義援金（平成27年4月1日～平成28年3月31日現在）

27年度	47件	486,952円
(23年からの合計)	1,075件	39,945,035円

4. 社会福祉団体活動の支援

(1) 福祉団体交流ゲートボール大会

- ・期 日 平成27年6月8日（月）

- ・参加者 6 団体
- ・参加者 100 人

(2) 福祉団体活動支援	1,440,000 円
○身体障害者福祉協会	420,000 円
○高齢者クラブ連合会	150,000 円
○手をつなぐ育成会	120,000 円
○遺族会	530,000 円
○更生保護女性会	60,000 円
○保護司会	160,000 円
合 計	1,440,000 円